

いのちの学習（1月25日）

本校では毎年「いのちの学習」として、全学年で性に関する指導を計画的に行っています。そんな中、1月25日（木）は2年生を対象に「生命の尊さ」をテーマにした学習を、八尾市助産師の会の方々や柏原市保健センターの保健師の方を講師にお招きし実施しました。まず助産師や保健師の仕事内容や、どのようにすればその仕事に就けるかというお話から入り、続いて第二次性徴や妊娠の過程について、図や写真を交え分かりやすくご説明いただきました。途中で実際の赤ちゃんと同じ重さの人形を抱っこしたり、クイズに答えたり、後半にはお腹等に重りを装着して妊婦の大切さの体験もさせていただきました。最後に、大きくなった子どもに向けて母親が書いた詩の朗読を聞かせていただき、いかに自分たちが愛され望まれて生まれてきたのかを感じることができました。2時間続けての学習でしたが、生徒たちはとても真剣に話に耳を傾けていたのが印象的でした。お忙しい中、ご指導いただいた八尾市助産師の会の方々や柏原市保健センターの保健師の方に感謝いたします

